



Power  
Supply  
Business

# IRハンドブック

第44期 第2四半期のご報告

(平成20年4月1日～平成20年9月30日)



Maintenance  
Business



Supplementary  
Equipment  
Business

エージーピーグループ理念

## 社会から信頼を受ける 会社を目指し、 社会の繁栄と地球環境の 浄化保全に貢献する

当社は動力事業を国内11空港に展開し、航空機に搭載されたAPU (Auxiliary Power Unit : 補助動力装置) の大幅な運転時間の短縮により、空港におけるCO<sub>2</sub>排出の抑制と騒音の低減を図り、空港環境の改善に大きく寄与し、地球環境の浄化保全に貢献してまいりました。

また、動力事業の拡大とともに空港内施設・設備のメンテナンスを24時間体制で行う整備事業も展開し、空港機能の円滑な運用を支えてきたと自負いたしております。今後とも積極的に動力・整備事業の拡大を図り、空港環境の向上および航空産業の発展の一翼を担ってまいります。

さらに、付帯事業の軸となるフードカート事業をとおして病院・福祉施設・学校等の給食システムの改善を図り、介護・福祉分野においても更なる貢献をいたす所存です。

今後も安全の理念のもとに、品質および技術の維持向上に努め、常にコンプライアンスを徹底してお客さまからの信頼を高め継続的な発展を目指します。

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには日頃から格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

第44期第2四半期の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期(4月～9月)におけるわが国経済は、原材料価格の高騰が続いた中、米国発金融危機の深刻化に伴う世界的な景気の減速を受け、実体経済への悪影響が顕在化してきました。航空業界においても、燃油価格が依然として収支を圧迫しており、さらに夏場以降は国際線旅客需要の低下も見られ予断を許さない状況になっております。

このような状況の中、当社グループの売上高は56億46百万円で、前年同期に比べ1億39百万円(2.5%)の増収となりました。売上原価と販売費及び一般管理費の費用合計は53億49百万円で、1億35百万円(2.6%)の増加となりました。これにともない営業利益は2億96百万円で4百万円(1.5%)の増益、経常利益は2億76百万円で20百万円(7.9%)の増益となりました。

第2四半期連結累計期間純利益は、1億54百万円となり前年同期に比べ17百万円(13.0%)の増益となりました。

株主の皆さまには、今後とも一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

合田正彦



## ■ 通期の見通し

今後の航空業界においては、景気減速による需要の低下が経営を圧迫することが懸念され、また空港運営会社においても、民営化や東アジアの空港との競争等を背景にますます効率的な運用が求められるなど、当社グループにとってはまだまだ厳しい環境が続くと思われま

す。このような状況の中、当社はグループ資源を結集し、技術力や収益力、コスト競争力の強化を図り、業績の向上に一層努めてまいります。

2009年の3月期の通期業績見通しにつきましては、動力事業では路線廃止・減便の影響が懸念され、整備・付帯事業では設備の更新・補修工事や航空機地上支援機器等の購入先送りの動きが一部見られるものの、ほぼ期初の業績予想どおりを見込んでおります。この結果、平成20年5月8日付 当社「平成20年3月期 決算短信」にて発表しました連結業績予想である売上高124億50百万円(前期比3.2%増)、経常利益9億50百万円(同6.9%増)、当期純利益5億37百万円(同7.3%増)の達成を見込んでおります。

期末配当につきましては、将来の事業展開に備えるため、内部留保を図りつつ、業績や財務状況、配当性向等を総合的に判断して配当を行う方針といたしております。この方針に基づき、期末配当につきましては9円を予定しております。

## ■ 当四半期の実績 (2008.4.1~2008.9.30)

|          |          |
|----------|----------|
| 連結売上高    | 56億46百万円 |
| 連結経常利益   | 2億76百万円  |
| 連結四半期純利益 | 1億54百万円  |

## ■ 通期の見通し (2008.4.1~2009.3.31)

|         |           |
|---------|-----------|
| 連結売上高   | 124億50百万円 |
| 連結経常利益  | 9億50百万円   |
| 連結当期純利益 | 5億37百万円   |

## ■ 中長期的な経営戦略

当社グループは中期計画(2008年度~2010年度)において既存事業の基盤整備による着実な収益の拡大と、コスト競争に打ち克つ企業体質への変革を行い、動力・整備事業に続く付帯事業の軸としてフードカート事業を育成し、より安定した事業体制の確立を目指しております。

動力事業につきましては国土交通省が推進するエコエアポート構想に沿って当社設備の普及促進に努めるとともに、将来の需要増や信頼される品質提供のために新規・更新等の設備投資や低コスト機材の開発も積極的に行い、事業基盤をより一層強固なものにいたします。

整備事業につきましては、空港整備拡充計画に沿った新規業務の受託を図るとともに、既存業務を徹底的に見直し、競争力を強化するための効率化を進めることで、受託業務の堅持とともに、更なる攻めへの転換を行います。

付帯事業につきましては、フードカート事業に重点的に取り組み、営業力を集中させるとともに、新商品の開発に努めて事業拡大を図ります。

目標とする経営指標としては株主資本の投資効率を示すROE(株主資本利益率)を重視し、連結ベースで10%以上を目標としてまいりましたが、2007年度のROEは10.3%となり目標を達成しております。今後ともROE10%以上を目標として、経営に努めてまいります。

当社グループはこれからも品質と技術の向上に力を注ぐとともに、事業の推進をとおして空港におけるCO<sub>2</sub>排出抑制および騒音の低減を図り、空港環境の向上と地球環境の浄化保全および介護・福祉分野に貢献しながら、社業の発展に邁進してまいります。

# 事業別概況

## ■ セグメント別売上高（連結）

### 付帯事業

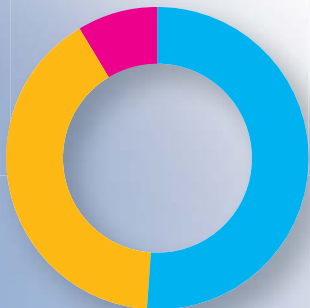


477百万円  
8.5%

### 動力事業



2,897百万円  
51.3%



### 整備事業



2,271百万円  
40.2%

動力事業 営業利益（連結） **429百万円**（前年同期比+47百万円）

整備事業 営業利益（連結） **213百万円**（前年同期比-15百万円）

付帯事業 営業利益（連結） **35百万円**（前年同期比+7百万円）

連結営業利益 **296百万円**（前年同期比+4百万円）

注）上記の事業別営業利益は、全社に係る販売費及び一般管理費控除前の金額

## 動力事業

POWER SUPPLY BUSINESS



GPU固定式：冷暖房気

成田空港では航空機の小型化等により若干の減収となりましたが、原油価格の高騰や顧客の環境意識の高まりにより羽田空港・那覇空港・関西空港等での販売が増加し、売上高は前年同期に比べ1億5百万円(3.8%)増収の28億97百万円となりました。

営業利益は、各空港での電力料や燃油費などの原材料費の増があり、前年同期に比べて47百万円(12.3%)増益の4億29百万円となりました。

2008年4月には、那覇空港（1スポット）に対し動力供給設備の増強を行い、今後は、2010年3月の成田空港平行滑走路2,500m化や、2010年10月の羽田空港第4滑走路の供用開始による需要増を見据え、生産設備の増強を図ります。具体的には、成田空港においては空港の整備・拡充にあわせて動力供給設備の増強を推進します。また、羽田空港においては新国際線ターミナル地区への動力供給設備の増強・設置や、熊本空港に続き長崎空港への事業展開に取り組み、国土交通省の提唱するエコエアポート構想とも歩調を合わせ、事業の拡大を図ります。さらに、新型航空機（A380、787）への設備対応も進めてまいります。

## 整備 事業

### MAINTENANCE BUSINESS



手荷物搬送設備

沖縄でのホテル保守・管理業務の減があったものの、関西空港・成田空港での手荷物搬送設備等の基本契約の増や、関西空港・成田空港での設備・施設の更新・補修工事の増等により、売上高は前年同期に比べ76百万円(3.5%)増収の22億71百万円となりました。

営業利益は、関西空港・成田空港での原材料費の増や人員の拡充等による費用が増加し、前年同期に比べ15百万円(6.6%)減益の2億13百万円となりました。

今後は空港整備拡充計画にあわせて新たに発生する需要に対し、特殊設備保守管理業務のノウハウと24時間体制の強みを生かした積極的な提案型営業を展開し、受託業務の拡大を目指します。さら

に、当社グループが得意とする物流設備の保守管理業務分野でメーカーとの連携をさらに強化し、空港内で培った技術をフルに活用し、空港内外施設の管理業務の受託拡大を目指します。



旅客搭乗橋

## 付帯 事業

### SUPPLEMENTARY EQUIPMENT BUSINESS



キャリア(ターミナルにドッキング)



ターミナル

IH加熱カート(セパレートタイプ)

成田空港での受託手荷物検査装置の運用管理業務で新規受託による増があった一方、前年同期に大きな実績のあった航空機用電源装置等の販売がなかったため、売上高は前年同期に比べ41百万円(8.1%)減収の4億77百万円となりました。

営業利益は、成田空港での人員の拡充等により費用が増加したものの、航空機地上支援機器等の販売減に伴う原材料費の減により、前年同期に比べ7百万円(25.4%)増益の35百万円となりました。

フードカート事業については病院および介護施設の設備投資が縮小しており、ここ1~2年は厳しい状況が続くものと思われま



プレーキクリーニングカート

す。しかしながら2009年度以降は、大型病院の立替えや買換え需要も期待でき、それまでの間は組織を効率化し、収支の改善に努めてまいります。また、受託手荷物検査装置の運用管理業務や、空港内特殊設備にかかわる技術支援業務の受託に向けた営業も推進していきます。

## フードカートを展示会に出展しました

6月・9月・10月に福岡・東京・大阪にて開催された展示会に、当社はJAL機内食システムの技術を応用したフードカートを出展しました。会場では、新商品のIH加熱カート（セパレートタイプ）を中心に、クックチルや真空調理などに対応した再加熱カートや、作りたての温かさでバルク搬送可能な保温カート、簡単でおいしいフローズンミールなどを展示し、当社フードカートの優れた性能を紹介しました。

今後も2009年2月末に東京ビックサイトにて開催される日本最大級の展示会「第30回フードケータリングショー」をはじめとして、多数開催される展示会にフードカートを積極的に出展し、販売強化に努めてまいります。展示会への出展情報は当社ホームページにてご確認いただけますので、お近くで開催の折には是非お立ち寄り下さい。



フードカートの優れた性能を紹介

## 長崎空港への動力事業展開を決定



写真は同供給方式の熊本空港

国内11空港（新千歳、成田、羽田、関西、伊丹、神戸、広島、福岡、熊本、鹿児島、那覇）において動力事業を展開し、地球環境の保全および空港環境の改善に寄与してきた当社は、本年9月26日、新たに長崎空港へ事業展開することを決定しました。事業開始は2009年2月初旬からを予定しています。

なお長崎空港への事業展開については、NEDO(New Energy and Industrial Technology Development Organization：新エネルギー・産業技術総合開発機構)から補助金の交付を受けて行います。

|                |                                |
|----------------|--------------------------------|
| 新規展開空港         | 長崎空港（長崎県大村市）                   |
| 事業内容           | 動力事業：航空機用動力（電力）の供給             |
| 設備概要           | 設備スポット：4スポット 配備機器：固定式インバータ（4台） |
| 2009年3月期業績への影響 | 特にありません                        |

### ■ 第2四半期貸借対照表

(単位 百万円)

|                | 当四半期<br>2008年9月30日現在 | 前期<br>2008年3月31日現在 |
|----------------|----------------------|--------------------|
| <b>【資産の部】</b>  |                      |                    |
| <b>流動資産</b>    | <b>3,697</b>         | <b>4,197</b>       |
| 現金預金           | 1,256                | 1,717              |
| 受取手形           | 3                    | 8                  |
| 営業未収入金         | 1,575                | 1,799              |
| 製品             | 86                   | 100                |
| 仕掛品            | 193                  | 36                 |
| 貯蔵品            | 281                  | 246                |
| 前払費用           | 95                   | 74                 |
| 短期貸付金          | -                    | 0                  |
| 繰延税金資産         | 93                   | 100                |
| その他の流動資産       | 110                  | 111                |
| <b>固定資産</b>    | <b>6,652</b>         | <b>6,737</b>       |
| 有形固定資産         | 5,392                | 5,439              |
| 無形固定資産         | 69                   | 75                 |
| 投資その他の資産       | 1,190                | 1,223              |
| <b>資産合計</b>    | <b>10,350</b>        | <b>10,935</b>      |
| <b>【負債の部】</b>  |                      |                    |
| <b>流動負債</b>    | <b>2,582</b>         | <b>2,892</b>       |
| 営業未払金          | 1,083                | 1,271              |
| 一年以内返済長期借入金    | 638                  | 805                |
| 一年以内返済リース債務    | 1                    | -                  |
| 未払金            | 318                  | 268                |
| 未払法人税等         | 108                  | 167                |
| 未払費用           | 282                  | 316                |
| その他の流動負債       | 149                  | 63                 |
| <b>固定負債</b>    | <b>2,838</b>         | <b>3,147</b>       |
| 長期借入金          | 1,861                | 2,159              |
| 長期未払金          | 0                    | -                  |
| 退職給付引当金        | 949                  | 953                |
| その他の固定負債       | 21                   | 34                 |
| リース債務          | 5                    | -                  |
| <b>負債合計</b>    | <b>5,420</b>         | <b>6,040</b>       |
| <b>【純資産の部】</b> |                      |                    |
| <b>株主資本</b>    | <b>4,915</b>         | <b>4,874</b>       |
| 資本金            | 2,038                | 2,038              |
| 資本剰余金          | 114                  | 114                |
| 利益剰余金          | 2,763                | 2,721              |
| 自己株式           | △0                   | △0                 |
| 評価・換算差額等       | 13                   | 20                 |
| <b>純資産合計</b>   | <b>4,929</b>         | <b>4,894</b>       |
| <b>負債純資産合計</b> | <b>10,350</b>        | <b>10,935</b>      |

### ■ 第2四半期損益計算書

(単位 百万円)

|               | 当四半期累計<br>2008年4月1日～<br>2008年9月30日 | 前中間期<br>2007年4月1日～<br>2007年9月30日 |
|---------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 売上高           | 5,463                              | 5,309                            |
| 売上原価          | 4,772                              | 4,637                            |
| 売上総利益         | 691                                | 672                              |
| 販売費及び一般管理費    | 381                                | 346                              |
| 営業利益          | 309                                | 325                              |
| 営業外収益         | 13                                 | 8                                |
| 受取利息          | 3                                  | 3                                |
| 受取配当金         | 2                                  | 1                                |
| その他の営業外収益     | 8                                  | 3                                |
| 営業外費用         | 30                                 | 44                               |
| 支払利息          | 29                                 | 44                               |
| リース支払利息       | 0                                  | -                                |
| その他の営業外費用     | 1                                  | 0                                |
| 経常利益          | 292                                | 289                              |
| 特別利益          | 0                                  | 0                                |
| 固定資産売却益       | -                                  | 0                                |
| 投資有価証券売却益     | 0                                  | -                                |
| 特別損失          | 6                                  | 3                                |
| 貸倒引当金繰入額      | 1                                  | -                                |
| 固定資産除却損       | 4                                  | 3                                |
| その他特別損失       | 0                                  | -                                |
| 税引前四半期(中間)純利益 | 286                                | 286                              |
| 法人税、住民税及び事業税  | 94                                 | 114                              |
| 法人税等調整額       | 24                                 | 13                               |
| 四半期(中間)純利益    | 167                                | 159                              |

# 連結財務諸表

## 第2四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

|                 | 当四半期<br>2008年9月30日現在 | 前期<br>2008年3月31日現在 |
|-----------------|----------------------|--------------------|
| <b>【資産の部】</b>   |                      |                    |
| <b>流動資産</b>     | <b>4,056</b>         | <b>4,527</b>       |
| 現金及び預金          | 1,554                | 1,966              |
| 受取手形及び売掛金       | 1,614                | 1,864              |
| 商品及び製品          | 86                   | 100                |
| 仕掛品             | 193                  | 36                 |
| 原材料及び貯蔵品        | 291                  | 257                |
| その他             | 315                  | 302                |
| 貸倒引当金           | △0                   | △0                 |
| <b>固定資産</b>     | <b>6,637</b>         | <b>6,714</b>       |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>5,393</b>         | <b>5,439</b>       |
| 構築物（純額）         | 2,715                | 2,869              |
| 機械及び装置（純額）      | 1,613                | 1,730              |
| その他（純額）         | 1,064                | 839                |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>70</b>            | <b>76</b>          |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>1,173</b>         | <b>1,198</b>       |
| その他             | 1,182                | 1,206              |
| 貸倒引当金           | △9                   | △7                 |
| <b>資産合計</b>     | <b>10,693</b>        | <b>11,241</b>      |

### ■ 資産

流動資産は、40億56百万円となりました。これは、仕掛品が1億57百万円増加し、現金および預金が4億11百万円、受取手形および売掛金が2億49百万円それぞれ減少したこと等によります。  
固定資産は、66億37百万円となりました。これは、主に減価償却費の計上により、有形固定資産が46百万円減少したこと等によります。  
この結果、総資産は、106億93百万円となりました。

|                | 当四半期<br>2008年9月30日現在 | 前期<br>2008年3月31日現在 |
|----------------|----------------------|--------------------|
| <b>【負債の部】</b>  |                      |                    |
| <b>流動負債</b>    | <b>2,447</b>         | <b>2,728</b>       |
| 営業未払金          | 622                  | 807                |
| 未払法人税等         | 129                  | 178                |
| その他            | 1,695                | 1,742              |
| <b>固定負債</b>    | <b>3,166</b>         | <b>3,456</b>       |
| 長期借入金          | 1,861                | 2,159              |
| 退職給付引当金        | 1,277                | 1,262              |
| その他            | 27                   | 34                 |
| <b>負債合計</b>    | <b>5,614</b>         | <b>6,184</b>       |
| <b>【純資産の部】</b> |                      |                    |
| <b>株主資本</b>    | <b>5,065</b>         | <b>5,037</b>       |
| 資本金            | 2,038                | 2,038              |
| 資本剰余金          | 114                  | 114                |
| 利益剰余金          | 2,912                | 2,884              |
| 自己株式           | △0                   | △0                 |
| 評価・換算差額等       | 13                   | 20                 |
| <b>純資産合計</b>   | <b>5,078</b>         | <b>5,057</b>       |
| <b>負債純資産合計</b> | <b>10,693</b>        | <b>11,241</b>      |

### ■ 負債

流動負債は、24億47百万円となりました。これは、営業未払金が1億84百万円および1年内返済予定の長期借入金が1億66百万円それぞれ減少したこと等によります。  
固定負債は、31億66百万円となりました。これは、長期借入金が2億98百万円減少したこと等によります。  
この結果、負債合計は、56億14百万円となりました。

### ■ 純資産

純資産合計は、50億78百万円となりました。これは、主として当四半期純利益および剰余金の配当を加減算した結果、利益剰余金が28百万円増加したこと等によります。

## ■ 第2四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

|                  | 当四半期累計<br>2008年4月1日～<br>2008年9月30日 | 前中間期<br>2007年4月1日～<br>2007年9月30日 |
|------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 売上高              | 5,646                              | 5,507                            |
| 売上原価             | 4,900                              | 4,803                            |
| 売上総利益            | 746                                | 703                              |
| 販売費及び一般管理費       | 449                                | 410                              |
| 営業利益             | 296                                | 292                              |
| 営業外収益            | 12                                 | 9                                |
| 営業外費用            | 33                                 | 45                               |
| 経常利益             | 276                                | 256                              |
| 特別利益             | 0                                  | 0                                |
| 特別損失             | 6                                  | 3                                |
| 税金等調整前四半期(中間)純利益 | 270                                | 253                              |
| 法人税、住民税及び事業税     | 116                                | 117                              |
| 法人税等調整額          | 0                                  | △0                               |
| 四半期(中間)純利益       | 154                                | 136                              |

## ■ 営業費用

航空機用電源装置等販売減に伴う原材料費の減少等があったものの、動力事業・整備事業での増収に伴う原材料費の増加、整備事業・付帯事業での業務量の増に伴う委託業務費の増加により、販売費および一般管理費を含めた費用合計は53億49百万円と、前年同期に比べ1億35百万円(2.6%)の増となりました。

## ■ 四半期純利益

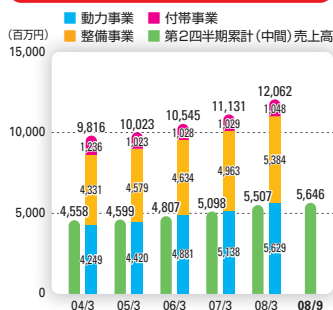
営業費用が増加したものの、経営効率化の効果により営業利益、経常利益が増加した結果、第2四半期累計純利益は前年同期に比べて17百万円(13.0%)増の1億54百万円となりました。

## ■ 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

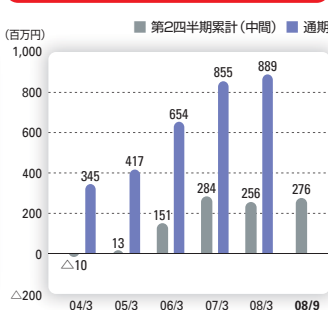
(単位 百万円)

|                      | 当四半期累計<br>2008年4月1日～<br>2008年9月30日 | 前中間期<br>2007年4月1日～<br>2007年9月30日 |
|----------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | 457                                | 625                              |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △278                               | △898                             |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △590                               | △627                             |
| 現金及び現金同等物の増減額        | △412                               | △901                             |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 1,966                              | 2,790                            |
| 現金及び現金同等物の四半期(中間)末残高 | 1,554                              | 1,888                            |

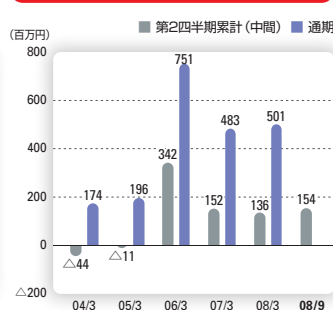
## 売上高



## 経常利益



## 第2四半期累計(中間)純利益



## 総資産・純資産



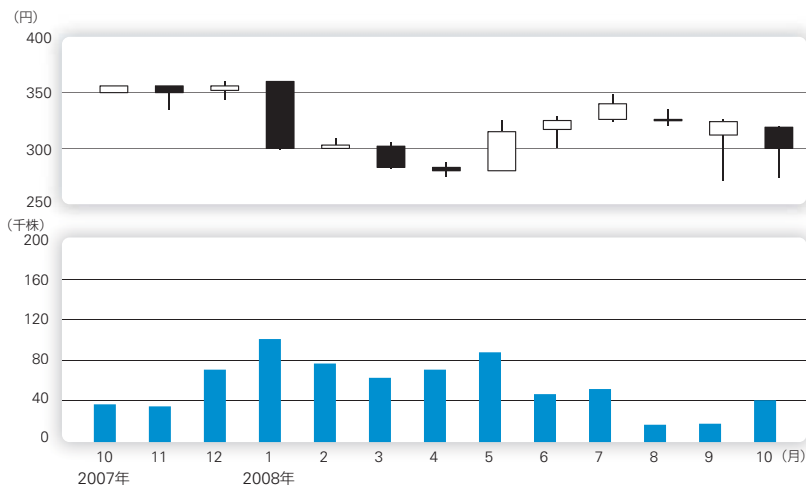
## 株式の状況

|          |              |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 52,000,000 株 |
| 発行済株式総数  | 13,950,000 株 |
| 株主数      | 562 名        |
| 単元株式数    | 1,000 株      |

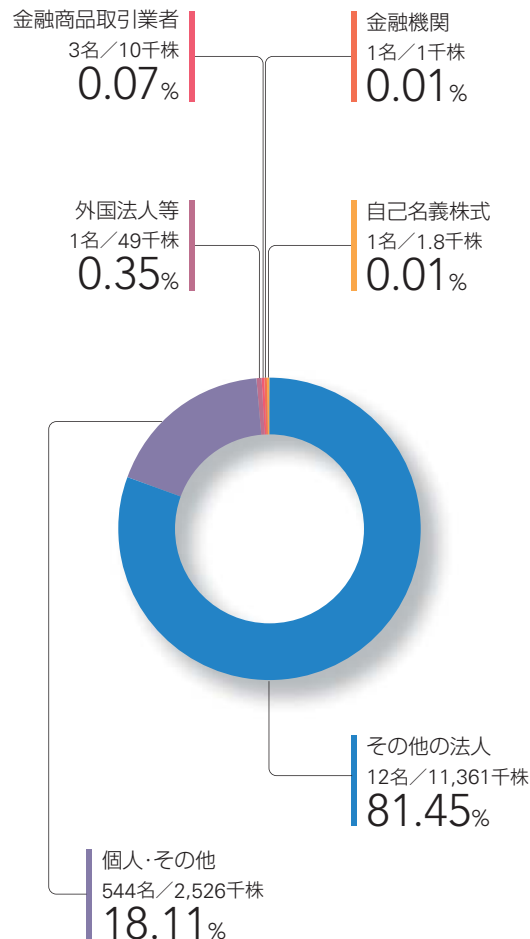
## 大株主

| 株主名         | 持株数         | 持株比率    |
|-------------|-------------|---------|
| 株式会社日本航空    | 4,651,000 株 | 33.34 % |
| 三菱商事株式会社    | 3,740,000 株 | 26.81 % |
| 全日本空輸株式会社   | 2,793,000 株 | 20.02 % |
| エージーピー社員持株会 | 675,000 株   | 4.83 %  |
| 栗原工業株式会社    | 86,000 株    | 0.61 %  |
| 森田 成一       | 76,000 株    | 0.54 %  |
| 城 映男        | 73,000 株    | 0.52 %  |

## 株価および株式売買高の推移 (月足)



## 株式の分布状況



## ■ 会社概要

|       |  |
|-------|--|
| 商号    | 株式会社エージーピー<br>AGP CORPORATION  |
| 本社    | 〒144-0041<br>東京都大田区羽田空港一丁目7番1号<br>TEL 03-3747-1631<br>FAX 03-3747-0707<br>E-mail info@agpgroup.co.jp |
| 最寄駅   | 東京モノレール羽田線 整備場駅 下車3分   |
| 設立    | 1965年12月16日<br>／日本空港動力株式会社設立<br>2000年9月1日<br>／株式会社エージーピーに商号変更  |
| 資本金   | 20億3,875万円   |
| 社員数   | 190名(2008年10月1日現在)   |
| 会計監査人 | 新日本有限責任監査法人  |

## ■ 役員

|         |       |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 合田 正彦 |
| 常務取締役   | 吉野 重夫 |
| 常務取締役   | 安藤 徹  |
| 取締役     | 福田 朗  |
| 取締役     | 朝倉 啓仁 |
| 取締役     | 平林 安夫 |
| 取締役     | 小林 正樹 |
| 取締役     | 前山 俊策 |
| 取締役     | 坂田 保之 |
| 常勤監査役   | 八幡 博一 |
| 監査役     | 牧 信介  |
| 監査役     | 芳賀 正明 |
| 監査役     | 穴戸 昌憲 |

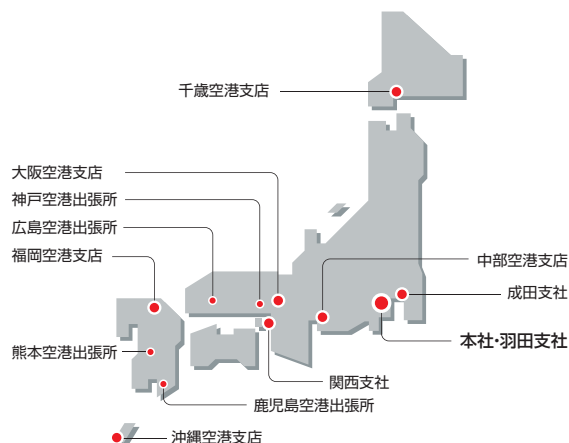
## ■ エージーピーグループ(連結子会社)

|                |               |
|----------------|---------------|
| 那覇総合ビルサービス株式会社 | 株式会社エージーピー開発  |
| 株式会社エージーピー関西   | 株式会社エージーピー北海道 |
| 株式会社エージーピー九州   | 株式会社エージーピー中部  |

## ■ ネットワーク

(2008年10月1日現在)

|          |  |
|----------|--|
| 本社       | 東京都大田区羽田空港一丁目7番1号<br>TEL.03-3747-1631 FAX.03-3747-0707             |
| 成田支社     | 千葉県成田市三里塚御料牧場1-1(日航第一ハンガービル内)<br>TEL.0476-32-8775 FAX.0476-32-8779 |
| 羽田支社     | 東京都大田区羽田空港三丁目1番2号<br>TEL.03-5757-9447 FAX.03-5757-9191             |
| 関西支社     | 大阪府泉南市泉州空港南1番地(JALハンガー内)<br>TEL.0724-56-6101 FAX.0724-56-6107      |
| 千歳空港支店   | 北海道千歳市美々(新千歳空港内)<br>TEL.0123-46-5858 FAX.0123-24-9213              |
| 中部空港支店   | 愛知県常滑市セントレア一丁目1番地(中部空港内)<br>TEL.0569-38-0286 FAX.0569-38-8165      |
| 大阪空港支店   | 大阪府豊中市池田西町三丁目555番地(大阪国際空港内)<br>TEL.06-6856-7326 FAX.06-6855-9490   |
| 神戸空港出張所  | 兵庫県神戸市中央区神戸空港4-1<br>TEL.078-302-6521                               |
| 福岡空港支店   | 福岡県福岡市博多区上臼井柳井348番地(福岡空港内)<br>TEL.092-621-9124 FAX.092-629-1974    |
| 広島空港出張所  | 広島県三原市本郷町善入寺64番31(広島空港内)<br>TEL.0848-60-8311                       |
| 熊本空港出張所  | 熊本県上益城郡益城町小谷1802-2(熊本空港内)<br>TEL.096-213-5315                      |
| 鹿児島空港出張所 | 鹿児島県霧島市溝辺町麓822番地(鹿児島空港内)<br>TEL.0995-64-1620                       |
| 沖縄空港支店   | 沖縄県那覇市鏡水150番地(那覇空港内)<br>TEL.098-858-0291 FAX.098-859-4229          |



## ■ ホームページのご紹介

エージーピーホームページでは、会社概要、IR情報、製品・サービスや採用情報など様々な情報を掲載しております。

特に株主・投資家の皆さまに向けては、決算短信、IRハンドブック等のほか、最新のIRニュースや株価情報なども掲載しております。ぜひご覧ください。

また皆さまのご意見・ご要望もお待ちしております。

<http://www.agpgroup.co.jp/>



## ■ 株主メモ

|               |   |
|---------------|---|
| 決 算 期         | 3月31日   |
| 定 時 株 主 総 会   | 6月中   |
| 同総会権利行使株主確定日  | 3月31日   |
| 利益配当金支払株主確定日  | 3月31日   |
| 基 準 日         | 毎年3月31日 そのほか臨時に必要なときは、あらかじめ公告いたします。                                       |
| 公 告 掲 載 新 聞   | 日本経済新聞  |
| 株 主 名 簿 管 理 人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 同 事 務 取 扱 場 所 | 同社 証券代行部  |
| ( 同 送 付 先 )   | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部<br>電話：0120-232-711 (通話料無料) |
| 同 取 次 所       | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店   |

株式に関する  
お手続き用紙の  
ご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等)のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。

TEL 0120-244-479 (通話料無料) インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(ご注意) 株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなるため、

株主名簿管理人の「取次所」は、株券電子化の実施時をもって廃止いたします。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

 株式会社 エージーピー

〒144-0041 東京都大田区羽田空港一丁目7番1号

TEL.03-3747-1631 FAX.03-3747-0707

URL: <http://www.agpgroup.co.jp/> E-mail: [info@agpgroup.co.jp](mailto:info@agpgroup.co.jp)



本冊子はリサイクルペーパーを使用しております。